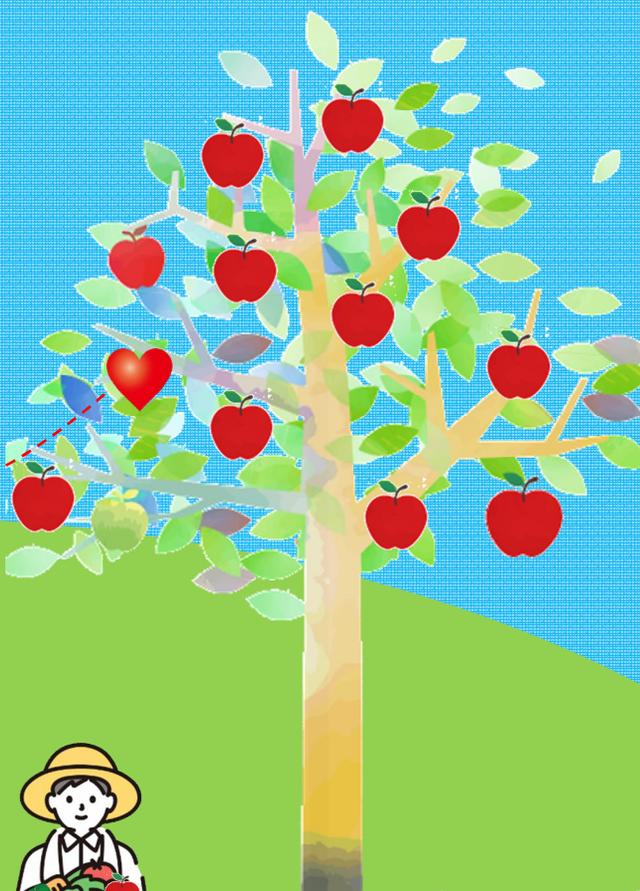


令和5年度版
農福連携
実践マニュアル



農福連携とは、農業分野と福祉分野が連携し、障がい者等が農業生産活動に携わることで、農業分野における新たな働き手の確保につながるだけでなく、障がい者等の就労や生きがいづくりの場を生み出すことが期待される取組です。

このマニュアルは、これから農福連携に取り組んでみようと考えている農業者向けに、農福連携の流れや留意事項等について知ってもらうために作成しました。

目次

1. 主な障がいと福祉事業所の種類について	1
2. 農福連携を希望する障がい福祉事業所一覧	2
3. 農福連携の流れ	3
4. 農福連携の作業日の流れ	4～5
5. 農福連携モデル事業の分析結果	6～23
■ 分析結果の見方	6
■ 作業分析一覧	7
■ おおむね就労可能な作業	
① 剪定枝片付け	8
② 粗皮削り	9
③ 人工授粉	10
④ 玉回し	11
⑤ 反射シート敷き（ピン留め）	12
⑥ 反射シート片付け	13
⑦ 収穫（手かご運搬）	14
⑧ 収穫（手かご洗浄）	15
■ 工夫することでおおむね就労可能な作業	
① 摘果（一つ成り）	16
② 収穫（がらもぎ）	17
■ やや就労は難しい作業	
① 摘花・摘果（新梢）	18
② 摘花（一つ成り）	19
③ 袋かけ	20
④ 袋はぎ	21
⑤ 葉取り	22
⑥ 反射シート敷き（シート配置）	23
6. 農福連携の効果・心構えについて	24
7. 農福連携に取り組む農業者への支援について	25
8. 障がい福祉関連用語集	26

1. 主な障がいと福祉事業所の種類について

農福連携に取り組むには、まずはどのような障がいがあるのか、そして障がいのある方がどのようなことでサポートが必要なのかを理解することからスタートしましょう。

主な障がいの種類について

○身体障がい

視覚障がい、聴覚障がい、言語障がい、肢体不自由、内部障がいなど様々です。外見からは分かりにくい場合もあります。

○知的障がい

何らかの原因により知的機能の発達に遅れが生じ、学習や理解、判断などで周りの支援が必要です。

○精神障がい

何らかの原因により精神機能に障がいが生じている状態で、統合失調症やうつ病、アルコール依存症などが含まれます。

障がい福祉事業所の種類について

障がい福祉事業所とは、障がい者の就労をサポートする事業所です。就労系障がい福祉サービスは下記の通りです。

	就労移行支援	就労継続支援 A 型	就労継続支援 B 型
サービス内容	一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。	雇用契約の締結等による就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供を行う。	就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供を行う。
対象者	一般企業等に雇用されることが可能と見込まれる方	一般就労が困難な方で、雇用契約に基づく就労が可能である方	一般就労が困難な方で、雇用契約に基づく就労が困難である方
障がいの程度	比較的 <u>軽度</u>	比較的 <u>中度</u>	比較的 <u>重度</u>
市内事業所数	7事業所	14事業所	27事業所

※市内事業所数は、令和5年2月現在の数

2. 農福連携を希望する障がい福祉事業所一覧

市では、令和4年12月に市内の障がい福祉事業所向けに「農福連携の取組状況に関するアンケート」を実施し、その結果を基に、農福連携を希望する障がい福祉事業所のリストを作成しました。

リストの内容を一部抜粋したものを下記の通り掲載しています。リストの詳細版については、市農政課までお問合せください。

農福連携希望者リスト（障がい福祉事業所）

令和5年3月現在

障がい福祉サービスの種類	事業所名	所在地・連絡先	従事可能な人数 (引率職員の数)
就労移行支援	多機能型事業所 いわきの里	・十面沢字轡122番地9 ・93-3666	・利用者：3人 ・職員：12人
	クレッシエンド	・藤代字平田14番地2 ・88-8071	・利用者：2人～3人 ・職員：3人
	シェイクハンズ弘前	・北川端町5番地 ・55-6350	・利用者：2人～3人 ・職員：1人
就労継続支援A型	杉の子	・城東中央四丁目7番地3 ・27-0252	・利用者：6人～10人 ・職員：1人
	はたらき方研究所 りんごの種	・城東三丁目5番地1 ・090-9531-1131	・利用者：1人～3人 ・職員：1人
	さくらの杜	・福田一丁目2番地1 ・29-5522	・利用者：10人～15人 ・職員：3人
	りんごっこ	・高杉字尾上山948番地4 ・99-1871	・利用者：2人～3人 ・職員：2人
	cona	・高屋字安田735番地3 ・82-6060	・利用者：2人～3人 ・職員：2人
就労継続支援B型	就労サポートひろさき	・熊嶋字亀田184番地1 ・82-5770	・利用者：4人～6人 ・職員：1人
	つながり芸術館 バナナの樹	・城東三丁目5番地1 ・090-9531-1131	・利用者：1人～4人 ・職員：1人
	りんごの里	・高杉字尾上山948番地1 ・99-1871	・利用者：2人～3人 ・職員：2人
	N-STAGE	・城東四丁目4番地11 ・26-7100	・利用者：2人～4人 ・職員：1人
	エイブル	・若葉二丁目13番地1 ・37-9060	・利用者：5人～7人 ・職員：1人
	ゆいまある	・藤代字平田14番地2 ・39-1955	・利用者：2人～3人 ・職員：6人
	チョコ・ドーナツ弘前	・清水三丁目1番地14 ・55-8769	・利用者：3人～8人 ・職員：3人
	チョコわっとく	・和徳町334番地 ・26-8742	・利用者：3人～8人 ・職員：3人

3. 農福連携の流れ

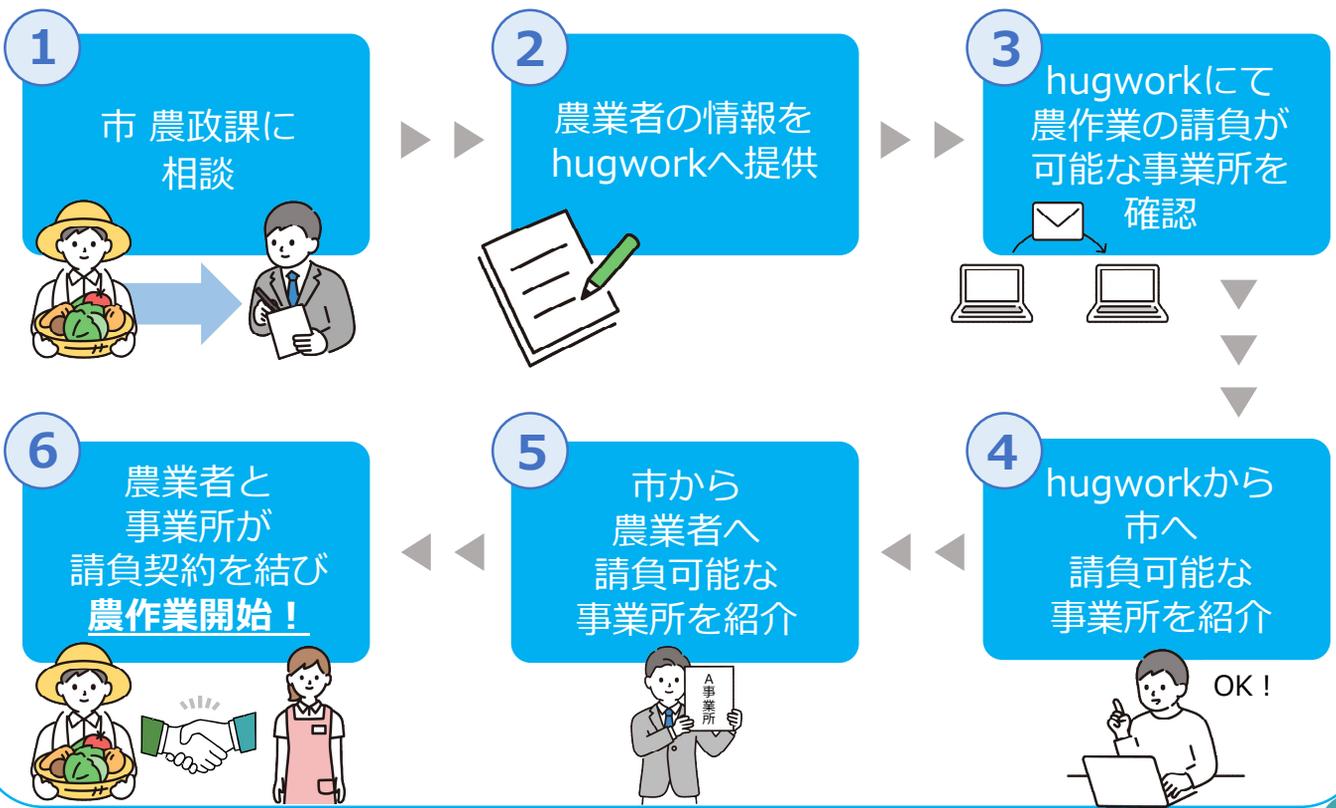
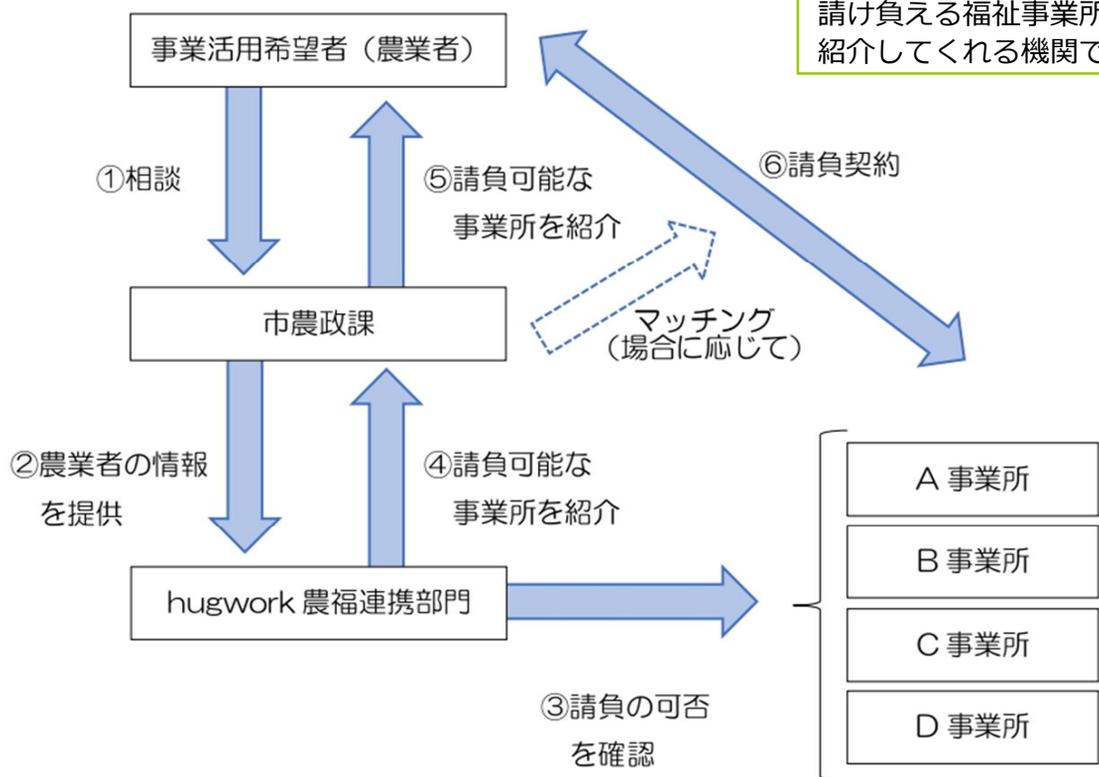
農業者が農福連携に取り組みたいと思っても、どのように始めれば良いか分からないという方も多いかと思えます。

弘前市では、「hugwork農福連携部門」と連携し、障がい福祉事業所とのマッチングを支援する仕組みがあります。

マッチングの手順は、以下のような流れになります。

hugworkとは？
 hugworkとは、福祉事業所とのマッチングにあたり、市や農業者に対して、農作業を請け負える福祉事業所を紹介してくれる機関です。

マッチングの手順

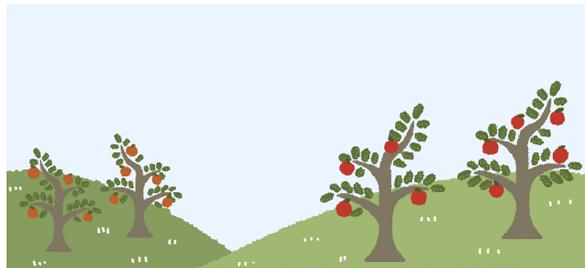


4. 農福連携の作業日の流れ

りんごの摘果作業を障がい福祉事業所に委託する場合の「とある一日の流れ（例）」をご紹介します。

事業所について

- 事業所種別 就労継続支援B型
- 就労時間 10:30～14:30
(昼休憩 12:00～13:00)
- 作業人数 利用者5人 事業所職員1人



作業の前日までに事業所へ伝えること

- ・雨天時は、利用者が作業をできないため、作業実施日の前日には、天候を確認し、作業可能かを伝えましょう。
- ・作業をする園地には、何時に集合してほしいかを伝えましょう。
- ・作業をする上で、どのような服装が適しているかを伝えましょう。



道具が必要な作業は、道具を貸出し、使い方の説明をしましょう。



あらかじめどこに駐車すれば良いか教えてください。

10:30～10:35 作業確認

- ・作業をする利用者の送迎は、事業所職員が行います。
- ・園地に利用者たちが到着したら、まずは、事業所職員と作業内容や作業量について確認をします。



10:35～11:10 午前の作業開始

- ・事業所職員からの指示で、利用者に摘果作業を行ってもらいます。
→作業については、農業者が直接利用者に指示するのではなく、事業所職員から指示をしてもらいます。
そのため、作業方法等は、事業所職員に伝えます。



市では、仮設トイレの購入を支援しています。
仮設トイレの購入をご検討の方は26ページへ!

11:10～11:20 午前の休憩

- ・作業をしてもらう上では、**仮設トイレを設置する**など、働きやすい環境を目指しましょう。
- ・休憩については、事業所によって「送迎車で休憩する」や、「ブルーシートを敷いて休む」という場合もあります。
- ・休憩の方法は事前に、事業所職員へ確認しておきましょう!

続きは5ページへ!

4. 農福連携の作業日の流れ

11:20~12:00 作業再開

- ・引き続き、摘果作業を行ってまいります。
- ・利用者が作業を行う園地には、できる限り農業者など事業所職員に作業内容を伝えることが可能な方がいるようにしましょう。



休憩などの指示は、
事業所職員がしてくれます。

12:00~13:00 昼休憩

- ・昼休憩については、事業所によって「送迎車の中で休憩したい」や、「園地にある倉庫等で休憩したい」、「給食サービスがあるため、事業所に戻りたい」という場合もあります。
- ・昼休憩の方法は事前に、事業所職員へ確認しておきましょう！
- ・事業所の昼休憩は、12:00~13:00までとなりますが、農業者が事業所の昼休憩の時間に合わせる必要はありません。



13:00~13:40 午後の作業開始

- ・引き続き、摘果作業を行ってまいります。
- ・暑い日は利用者が熱中症にならないよう、気にかけるようにしましょう。
→水分補給がしやすい雰囲気作りを心がけましょう。

13:40~13:50 午後の休憩

- ・利用者と一緒に休憩をとって会話をしたり、感謝の気持ちを伝えることで、利用者の作業に対するモチベーションアップにもつながります。



13:50~14:25 作業再開

- ・引き続き、摘果作業を行ってまいります。
- ・慣れてきたら、脚立を使用して作業に挑戦してまいります。

次に作業可能な日が
いつなのか、事業所職員に
確認しておきましょう。

14:25~14:30 作業の進捗確認

- ・事業所職員と、作業の出来具合を確認します。
- ・事業所への作業委託料の支払い方法については、後日、請求書による支払いとなるため、その日の作業人数や時間を把握するようにしましょう。
- ・終業のあいさつをし、1日の作業終了です！



5. 農福連携モデル事業の分析結果

市では、令和3年度に「農福連携モデル事業」を実施し、りんご生産工程における栽培から出荷に至る一連の作業の中で、障がい者が就労可能な作業の掘り起こしを行いました。

次のページからは、農業者からの評価を基にした市の分析結果を掲載していますので、作業前の確認の際にご活用ください。

分析結果の見方

① 摘果（一つ成り）

② 〇就労の可否

A型：おおむね就労可能

B型：工夫することでおおむね就労可能

No.	③ ①作業の細分化 (作業工程(一例))	④ ②農業者からの評価	
		A型	B型
1	手の届く範囲で中心果を残して側果を摘み取る	4 (3事業所)	4 (1事業所) 3 (2事業所) 2 (2事業所)
2	脚立を使用して中心果を残して側果を摘み取る	4 (3事業所)	—
3	摘果した実を拾う	—	—



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

⑤ ③工夫点

- ・実を摘み取りやすいよう、**はさみ**を使用した。(A型、B型)
- ・一つ成りにのみ集中できるよう、**園主が予め新梢の実を摘み取って実施**(B型)
- ・樹の高さが低い**わい化樹で実施**(B型)
- ・判断基準を明確にするため、**写真付きの資料を用いて説明**(B型)

⑥ ④課題・自由意見

- ・**実の生育がある程度進むとツルが固くなるため、実の摘み取りが難しい。**(B型)
- ・中心果を「残す」から「摘み取る」に**置き換わっている**場合があった。(B型)

⑦ 市の分析・考察

〇支援員によるサポート：必要

- ・中心果を「残す」から「摘み取る」場合に置き換わっている場合に注意する等のサポートが必要

〇課題への対応例：

- ・手による摘み取りが難しい場合は、**道具(はさみ等)**を使用する。
- ・はさみ等を使用できない場合は、**ツルが比較的柔らかく、摘み取りやすい時期に作業を行う。**

〇作業を依頼する際のアドバイス

- ・残しておく実(中心果)を丁寧に扱うことを説明することが必要(不必要に実を強く触ってこすらない等)

No.	各項目の説明
①	作業の名称
②	農業者からの評価を基にした市の分析結果 就労の可否についてA型、B型それぞれ次のとおり分類 ・おおむね就労可能な作業 ・工夫することでおおむね就労可能な作業 ・やや就労が難しい作業
③	①の作業を障がい者にとって役割分担や作業しやすいように細分化したもの

No.	各項目の説明
④	農業者からの5段階による評価をA型、B型それぞれ掲載したもの
⑤	農業者が障がい者にとって作業に取り組みやすくなるよう工夫した点
⑥	作業を行ってみて判明した課題や気づいた点
⑦	障がい者が農作業に従事する際の注意点や課題等を分析・整理したもの ・事業所職員によるサポートの必要性とサポート内容 ・課題に対する解決策 ・障がい者に作業を依頼する際の注意点

5. 農福連携モデル事業の分析結果

作業分析一覧

○就労継続支援A型では、実施した11の作業すべてでおおむね就労可能。

○就労継続支援B型では、実施した12の作業のうち7の作業でおおむね就労可能。

No.	作業内容	就労の可否	
		A型	B型
1	剪定枝片付け	①	①
2	肥料まき	①	-
3	そひ 粗皮削り	-	①
4	摘花 { ・新梢 ・一つ成り	①	③ ③
5	人工授粉	-	①
6	摘果 { ・新梢 ・一つ成り	①	③ ②
7	袋かけ	①	③

No.	作業内容	就労の可否	
		A型	B型
8	袋はぎ	①	③
9	葉取り	①	③
10	玉回し	①	①
11	反射シート敷き { ・シート配置 ・ピン留め	①	③ ①
12	反射シート 片付け	①	①
13	収穫 { ・がらもぎ ・手かご運搬 ・手かご洗浄	① ※手かご洗浄 を除く	② ① ①

①：おおむね就労可能 ②：工夫することでおおむね就労可能 ③：やや就労は難しい

① おおむね就労可能な作業は、障がい者自らの判断を必要としない**単純作業**で、**高度な技術が不要**なものです。
作業については、P8～P15に掲載しています。

② 工夫することでおおむね就労可能な作業は、障がい者自らの**判断を必要**としますが、**高度な技術は不要**なものです。
作業については、P16～P17に掲載しています。

③ やや就労は難しい作業は、障がい者自らの**判断を必要**とし、**高度な技術や継続従事による作業の慣れ等が必要**なものです。
作業については、P18～P23に掲載しています。

剪定枝片付け

○就労の可否

A型：**おおむね就労可能**

B型：**おおむね就労可能**

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	落ちていた枝を拾い、 一か所にまとめる	5 (1事業所)	3 (1事業所)
		4 (1事業所)	
2	枝をはさみで細かく切る	4 (1事業所)	—
3	枝をソリ等で運搬する	5 (1事業所)	3 (1事業所)
		4 (1事業所)	



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

③工夫点

- ・枝が手に刺さる可能性があることから、安全面を考慮し**手袋を付けて実施** (A型・B型)
- ・枝の運搬場所が分かりやすいように、**枝を一ヶ所に積み上げておく**ことで、**運搬場所を明確化** (B型)

④課題・自由意見

- ・大きな枝が得意な人や小さい枝が得意な人など、**力仕事の面で個人によって得意分野がある**。(B型)

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**不要**

○課題への対応例：

- ・**班に分かれて作業を実施**

例) 力仕事得意な人：**重量が重い大きな枝を拾う**作業を行う。

力仕事不得意な人：**重量が軽い小さな枝を拾う**作業を行う。

※班分けについては、事業所職員が利用者の特性に応じて決める必要がある。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・枝を集積場所まで運ぶソリや運搬器具を用意する。

粗皮削り

○就労の可否

A型：－（未実施）

B型：**おおむね就労可能**

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	樹体の幹のめくれ上がった 古い樹皮を削る	－	4 (1事業所) 3 (1事業所)

5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可



③工夫点

- ・特になし（B型）

④課題・自由意見

- ・丁寧に作業を行っているものの、**1つの箇所集中し、時間をかけすぎてしまう**場合がある。（B型）

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**必要**

- ・1つの箇所に時間をかけすぎてしまっている場合に声掛けをする。

○課題への対応例：

- ・上記の事業所職員によるサポートのほか、継続して従事し、作業に慣れる。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・削る際は、削った粗皮が飛び散る場合があるため、ゴーグル等を用意する。

人工授粉

○就労の可否

A型：－（未実施）

B型：**おおむね就労可能**

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	電動式交配機を使用して花そうに授粉する	－	4 (1事業所)
2	手動式交配機を使用して花そうに授粉する	－	4 (1事業所)

5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可



③工夫点

- ・電動式交配機を使用する班と手動式交配機を使用する班の**2つに分かれ、それぞれに事業所職員を付けた**ことで問題なく作業できた。(B型)
- ・事前に交配機に花粉を入れたものを渡した。(B型)

④課題・自由意見

- ・簡単な作業であったため、ほとんど問題なく作業できた。(B型)

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**不要**

○課題への対応例：

- ・課題がなかったため、特段なし

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・電動式交配機で授粉する際は、丁寧に優しくなぞってあげることを説明する。

玉回し

○就労の可否

A型：おおむね就労可能

B型：おおむね就労可能（個人差あり）

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	手の届く範囲のりんごを回す	4 (1事業所)	3 (1事業所)
2	脚立を使用して高所のりんごを回す	4 (1事業所)	—

5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可



③工夫点

- ・特になし（A型・B型）

④課題・自由意見

- ・玉回しが必要なりんごを選定することや、どこまでりんごを回して良いかの判断が難しい。（B型）

※一般従事者でも難しい。

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：不要

○課題への対応例：

- ・判断がしやすいよう、玉回しの方法を具体的に説明する。
例) りんごの白い（色が入っていない、赤くない）面が見えるようになるまで回す等
- ・写真付きの資料を用いて説明する。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・りんごを回しすぎて、もいでしまわないよう説明が必要

反射シート敷き（ピン留め）

○就労の可否

A型：おおむね就労可能

B型：おおむね就労可能

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	ピンを運搬する	-	-
2	シートの角をピンで留める	5 (1事業所) 3 (1事業所)	3 (1事業所)

5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可



③工夫点

- ・ **ピンの留め方を繰り返し指導**することにより、シートが飛ばないようにすることができた。(A型)
- ・ 特になし (B型)

④課題・自由意見

- ・ ピンを留める際に、「しゃがむ」、「立つ」の動作を繰り返すことから **個人によって得意・不得意がある**。(A型・B型)

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：必要

- ・ ピンを留める場所を迷っている場合にサポートする。

○課題への対応例：

- ・ **班に分かれて作業を実施**

例) ピンを留めることが得意な人：ピンを留める作業を行う。

ピンを留めることが不得意な人：ピンの運搬作業やシート配置の作業を行う。

(シート配置の作業ができる場合)

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・ ピンを刺す位置を明確に説明する。(6か所または4か所)
- ・ ピンの先が尖っているため、手に刺さらないよう気を付けることを説明する。(必要に応じて手袋を付ける。)
- ・ ピンを刺しやすいよう、曲がっていないものを使用する。

反射シート片付け

○就労の可否

A型： **おおむね就労可能**

B型： **おおむね就労可能**

No.	①作業の細分化 (作業工程 (一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	ピンを抜く	5 (1事業所)	4 (1事業所)
		4 (1事業所)	3 (1事業所)
2	シートの上の落葉を ほうきで掃く	—	3 (1事業所)
3	シートを運搬する	5 (1事業所)	4 (1事業所)
		4 (1事業所)	3 (1事業所)



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

③工夫点

- ・特になし (A型)
- ・シートが乾いている日に実施したため、シートの上の落葉をほうきで掃く作業のやりやすさにつながった。(B型)
- ・ピンを外す際にしゃがまなくていいよう、ピン外し用の棒を使用して実施 (B型)
- ・ピンを外す班、ほうきで掃く班、シートを運搬する班に分かれて実施 (B型)

④課題・自由意見

- ・個人によって得意・不得意がある。(B型)
- ・規則性がなく、あちこちピンを外してしまい、効率的な作業ができていない場合がある。(B型)

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：必要

- ・規則性がなく、あちこちピンを外してしまっている場合に注意する等のサポートが必要

○課題への対応例：

- ・個人の特性に応じて、得意な作業の班に割り当てる。※事業所職員が行う。
- ・ピンを外す場所を明確に決める。

例) シートの左側のピンのみを外す人、右側のピンのみを外す人に分かれた上で、直線的に作業を行う。※わい化樹園地が望ましい。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・シートを運ぶ位置を明確にする必要

例) 近くの木にかけておくのではなく、小屋の前に置く等

収穫（手かご運搬）

○就労の可否

A型： **おおむね就労可能**

B型： **おおむね就労可能**

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	りんごが入った手かごを集積場所にまとめる	5 (1事業所)	4 (1事業所)
		4 (1事業所)	3 (1事業所)
2	空の手かごを収穫場所へ運ぶ	—	3 (1事業所)
3	半分程度しかりんごが入っていない手かごを一つにまとめる	—	3 (1事業所)



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

③工夫点

- りんごが入った手かごの集積場所を判断しやすいよう、「運搬車の下」など、**集積場所を明確に説明**（A型・B型）

④課題・自由意見

- 手かご内のりんごの量によって、力仕事の面で**得意・不得意がある**。（B型）

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：必要

- 手かごの集積場所の判断に悩んでいる場合等にサポートが必要

○課題への対応例：

- 班に分かれて作業を実施**

例) 力仕事が得意な人：りんごが入っている手かごの運搬作業、半分程度しかりんごが入っていない手かごを一つにまとめる作業を行う。
力仕事が不得意な人：空の手かごを収穫場所へ運ぶ。

○作業を依頼する際のアドバイス

- 収穫場所、りんごの集積場所の**明確な指示が必要**
- 手かごに入ったりんごを落とさないよう、**慎重に扱うことを説明**

収穫（手かご洗浄）

○就労の可否

A型：－（未実施）

B型：**おおむね就労可能**

No.	①作業の細分化 （作業工程（一例））	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	手かごを水の中に入れ ブラシで土を落とす	－	4（1事業所）
2	洗浄した手かごを運搬する	－	4（1事業所）
3	かごを重ねて並べる	－	－



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

③工夫点

- ・単純作業のため、作業に集中しやすいように、**音楽を流しながら実施**（B型）

④課題・自由意見

- ・黙々と作業しており、単純作業に向いていると感じた。（B型）

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**不要**

○課題への対応例：

- ・課題がなかったため、特段なし。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・土の落とし忘れがないかチェックする。

摘果（一つ成り）

○就労の可否

A型：おおむね就労可能

B型：工夫することでおおむね就労可能

○工夫点：新梢の実を予め摘み取る。
わい化樹園地で実施。*

※樹の上部の実が残らない方が良い場合

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	手の届く範囲で中心果を残して側果を摘み取る	4 <small>(3事業所)</small>	4 <small>(1事業所)</small> 3 <small>(2事業所)</small> 2 <small>(2事業所)</small>
2	脚立を使用して中心果を残して側果を摘み取る	4 <small>(3事業所)</small>	—
3	摘果した実を拾う	—	—



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

③工夫点

- ・実を摘み取りやすいよう、**はさみを使用**した。(A型)
- ・一つ成りにのみ集中できるよう、**園主があらかじめ新梢の実を摘み取って実施**(B型)
- ・樹の高さが低い**わい化樹で実施**(B型)
- ・判断基準を明確にするため、**写真付きの資料を用いて説明**(B型)

④課題・自由意見

- ・**実の生育がある程度進むとツルが固くなる**ため、実の摘み取りが難しい。(B型)
- ・中心果を「残す」から「摘み取る」に**置き換わっている**場合があった。(B型)

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：必要

- ・中心果を「残す」から「摘み取る」に置き換わっている場合に注意する等のサポートが必要

○課題への対応例：

- ・手による摘み取りが難しい場合は、**道具(はさみ等)を使用**する。
はさみ等を使用できない場合は、**ツルが比較的柔らかく、摘み取りやすい時期に作業を行う**。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・残しておく実(中心果)を丁寧に扱うことを説明することが必要
(不必要に実を強く触ってこすらない等)

収穫（がらもぎ）

○就労の可否

A型：**おおむね就労可能**

B型：**工夫することでおおむね就労可能**

○工夫点：手かごを地面において、1個1個丁寧に収穫してもらう。
注意してほしいことを明確に説明

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	手が届く範囲のりんごを もぐ	5 (2事業所)	3 (3事業所)
		4 (2事業所)	2 (2事業所)
2	脚立を使用してりんごを もぐ	5 (2事業所)	—
		4 (2事業所)	—

5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可



③工夫点

- ・りんごを収穫する際は、手かごを持ちながらではなく、**手かごを地面において、1個1個丁寧に収穫してもらった。** (A型・B型)
- ・脚立を使用する場合で、手の届かないりんごは残してもらった。
(**安全面の配慮**) (A型)
- ・**注意してほしいことを明確に説明**したことで、完璧に守ってくれた。
(ツルを抜かないこと、乱暴に扱わないこと、強く握らないこと) (B型)

④課題・自由意見

- ・**傷がついている**場合や、**ツルが抜けている**場合がある。(B型)

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**不要**

○課題への対応例：

- ・**注意してほしいことを明確に説明**
- ・りんごの収穫が難しい場合は、**りんごの収穫補助** (手かご運搬等) を行う。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・りんごを丁寧に扱うことを説明

摘花・摘果（新梢）

○就労の可否

A型： **おおむね就労可能**

B型： **やや就労は難しい**

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	手の届く範囲で新梢に成った花・実を摘み取る	3 (1事業所)	2 (2事業所)
2	脚立を使用して新梢に成った花・実を摘み取る	3 (1事業所)	—

5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

※新梢とは、その年に伸びた新しい枝のこと。



③工夫点

- ・樹の高さが低い**わい化樹で実施**（B型）

④課題・自由意見

- ・新梢であるものの**摘み取らない場合があり、こういった例外の判断が難しい。**（A型・B型）
- ※一般の従事者でも難しい。

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**必要**

- ・摘み取る実の判断に悩んでいる場合、サポートが必要

○課題への対応例：

- ・摘み取るかどうか迷った実に関しては、**摘み取らず残しておくように支援員に指示**
- ・**継続して作業に従事**し、作業に慣れる。
- ・新梢ではなく、**一つ成りの作業を依頼**する。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・引っ張って摘み取ると果そうごと落ちてしまう等、花・実を摘み取る際の注意点を説明
- ・作業中に誤って枝を折ってしまわないように注意することを説明

摘花（一つ成り）

○就労の可否

A型：**おおむね就労可能**

B型：**やや就労は難しい（個人差あり）**

No.	①作業の細分化 (作業工程（一例）)	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	手の届く範囲で中心花を残して側花を摘み取る	4 (2事業所) 3 (1事業所)	3 (1事業所) 2 (2事業所) 1 (1事業所)
2	脚立を使用して中心花を残して側花を摘み取る	4 (2事業所) 3 (1事業所)	—



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

③工夫点

- ・特になし（A型）
- ・摘み取る花の判断がしやすいよう、**あらかじめ新梢の花を園主が摘み取って実施**（B型）
- ・樹の高さが低い**わい化樹で実施**（B型）
- ・**褒める**ことで、自己肯定感が強くなり、作業スピードや正確さの向上につながった。（B型）

④課題・自由意見

- ・中心花だけでなく側花もすべて咲いた場合は、**中心花と側花の見分けがつきにくく、判断が難しい。**（A型・B型）

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**必要**

- ・摘み取る花の判断に困っている場合は、サポートが必要

○課題への対応例：

- ・判断がしやすいよう、**側花が咲きそろう前**の中心花のみが咲いている時期に**作業を実施**
※咲いている花以外を摘み取ることとなるため、判断がしやすくなる。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・引っ張って摘み取ると果そうごと落ちてしまう等、花を摘み取る際の注意点を説明
- ・作業中に誤って枝を折ってしまわないように注意することを説明

袋かけ

○就労の可否

A型：**おおむね就労可能**

B型：**やや就労は難しい（個人差あり）**

No.	①作業の細分化 (作業工程（一例）)	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	袋を運搬する	—	—
2	手の届く範囲のりんごに袋を掛ける	5 (1事業所) 3 (1事業所)	2 (2事業所)
3	脚立を使用しりんごに袋を掛ける	5 (1事業所) 3 (1事業所)	—



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

③工夫点

- ・袋かけキットを活用し、**事前に反復練習を行った**上で実際の作業に従事した。（A型・B型）
- ・作業開始時は、**正しく袋が掛けられているかチェック**を行い、風で飛びそうなかけ方をしていた場合は、**正しい掛け方を説明**した。（A・B型）
- ・袋を手手に持ちながら袋を掛けることが難しいと想定されるため、事業所側に**作業用の腰巻きを準備**してもらい、袋を手を持たず、腰巻きに入れて作業した。

④課題・自由意見

- ・袋かけの作業は**コツが必要**（B型）
※一般の従事者でも難しい。
- ・**個人差がある**。（A型・B型）

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**不要**

○課題への対応例：

- ・袋かけキットの活用等による**反復練習**、**継続して作業に従事**することにより**作業に慣れる**。
- ・二重袋の針金が入ったタイプの袋かけが難しい場合は、**一重袋のテープで留めるタイプ（お年玉袋のような袋）の袋かけを依頼** ※このタイプの袋を使用する品種がある場合

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・袋を掛ける際に実を引っ張ったり、無理に袋を掛けようとするとう実が落ちてしまうことを説明
- ・袋かけの作業は、特に意識が手元に集中するため、脚立を使用して作業する際は、けがに注意することを説明

袋はぎ

○就労の可否

A型：おおむね就労可能

B型：やや就労は難しい

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	手の届く範囲の袋を取り除く	5 (1事業所)	2 (2事業所)
2	脚立を使用し袋を取り除く	5 (1事業所)	—
3	除いた袋を運搬する	5 (1事業所)	—



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

③工夫点

- ・剥いだ袋を集める場所を明確にするため、大きい袋を置いておいた。(A型・B型)

④課題・自由意見

- ・引っ張って剥いでしまい、りんごを落としてしまう場合がある。(B型) ※一般従事者でもあり得る。
- ・回数を重ねることにより、上達する可能性は大いにある。(B型)

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：不要

○課題への対応例：

- ・継続して作業に従事し、作業に慣れる。
- ・袋を剥ぐことが難しい場合は、除いた袋の運搬作業を行う。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・袋を剥ぐ際は、内袋まで剥がしてしまわないこと、りんごを落としてしまわないよう、丁寧に扱うことを説明

葉取り

○就労の可否

A型：**おおむね就労可能**

B型：**やや就労は難しい（個人差あり）**

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	手の届く範囲の葉を摘み取る	4 (1事業所)	3 (1事業所) 2 (2事業所)
2	脚立を使用し葉を摘み取る	4 (1事業所)	—



5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可

③工夫点

- ・一通り終了後、**見落としがないか支援員に確認してもらう**ことで、葉の取り忘れを少なくすることが出来た。(A型)
- ・特になし(B型)

④課題・自由意見

- ・**葉をどこまで摘み取って良いかの判断が難しい。**(B型) ※一般従事者でも難しい。
- ・**見落としが多い。**(B型)

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**必要**

- ・摘み取る葉の程度に迷っている場合は、サポートが必要

○課題への対応例：

- ・**継続して作業に従事し、作業に慣れる。**
- ・りんごにくっついている葉をすべて取る等、**摘み取る葉の説明を明確にする。**

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・農業者(品種や時期)によって、葉を取る程度(量)に違いがあるため、各農業者が自分のやり方を説明する。

反射シート敷き（シート配置）

○就労の可否

A型：**おおむね就労可能**

B型：**やや就労は難しい**

No.	①作業の細分化 (作業工程(一例))	②農業者からの評価	
		A型	B型
1	シートを運搬する	5 (1事業所)	3 (1事業所)
2	シートを樹の下へ配置する	5 (1事業所) 3 (1事業所)	2 (1事業所)

5：効率よく作業可能 4：問題なく作業可能 3：時間はかかるが作業可能 2：問題あるが作業可能 1：作業不可



③工夫点

- ・シート配置の作業をしやすいよう、**わい化樹園地で実施**（B型）

④課題・自由意見

- ・シートを樹に対して**まっすぐに敷けない場合があった**。（B型）

市の分析・考察

○事業所職員によるサポート：**必要**

- ・シートを配置する際、樹に対してまっすぐ敷けるようにサポートが必要

○課題への対応例：

- ・**班に分かれて作業を行う**。

まっすぐに敷くことが難しい場合：ピン留めの作業を行う。

まっすぐに敷くことが出来る場合：運搬やシート配置の作業を行う。

○作業を依頼する際のアドバイス

- ・2人1組のペアの相性が大事であると考えられるため、事業所職員が判断の上、ペアを決める。

6. 農福連携の効果・心構えについて

農福連携の効果について

農福連携は、「農業における課題」「福祉における課題」の双方の課題を解消しようとする取組です。農業分野と福祉分野が連携することで、様々な良い効果が期待できます。

農業分野での効果

- ・ **農作業繁忙期**（摘果・葉取り・収穫等）の**人手の確保**
- ・ 人手不足により**これまで実施できていなかった作業の実施**
- ・ 作業の細分化による、作業工程の見直し→**作業の効率化、働き方改革**
- ・ **「ノウフク」JAS取得**→農福連携で生産された農産品の**販路拡大・販売促進**

「ノウフク」JASとは？

「ノウフク」JASは、障がいのある方が主体的に携わって生産した農林水産物やこれらを原材料とした加工食品について、その生産方法や表示の基準を規格化したものです。
全国での取得状況は、令和4年度時点で41事例となっています。



福祉分野での効果

- ・ **就労機会の拡大**
- ・ 社会（農業者）との関りによる**コミュニケーション能力の向上**
- ・ 農作物を自ら育てることにやりがいを感じ、**生きがいづくりの場が創出**
- ・ 自然に触れ合う環境での作業による**ストレスの解消**

農福連携の心構えについて

農作業については、障がいの「ある」「なし」に関わらず、最初は誰でも初心者です。農福連携にあたっては、作業の細分化や役割分担などの工夫を行い、長期的な視点で取り組むようにしましょう。

農福連携の心構え

- ・ 最初は誰でも初心者！熟練には経験が必要
- ・ 期待値を上げ過ぎず、長い目で見ると
- ・ **作業の細分化が大事**
- ・ 適材適所！役割分担で作業効率アップ



7. 農福連携に取り組む農業者への支援について

令和5年度 農福連携新規取組定着促進事業

労働力不足の解消や参入障壁の緩和を図るため、**新たに農福連携に取り組む農業者**を支援する「**お試しノウフク**」や、既取組者のうち、**工夫の見える化・共有化に取り組む農業者**を支援する「**シェアノウフク**」を実施します。

○対象者 ・市内に住所を有する農業者
・市内に本店等を有する農地所有適格法人

○要件 ・次のいずれかを満たす場合
①初めて農福連携に取り組むこと
②工夫の見える化・共有化に取り組むこと

○補助金額 ・作業委託等に係る経費（税抜き）の
①初めて取り組む場合：3分の2
②工夫の見える化・共有化に取り組む場合：3分の1（1回限り）

※①、②どちらも作業日数の上限は15日

工夫の見える化・共有化とは？

「見える化」とは

作業の課題を掘り起こして、その解消に向けて工夫したことを他者に横展開を図るために整理すること。

「共有化」とは

見える化したものを、セミナーや関連会議などで活用することを目的に、市へ報告すること。

詳細はこちら



農福連携相談窓口

弘前市 農林部 農政課 地域経営係

○所在地

弘前市大字上白銀町1-1
弘前市役所前川本館3F

○電話番号

0172-40-7102（直通）

○メールアドレス

nousei@city.hirosaki.lg.jp

○役割

- ・農福連携に関する相談対応・情報提供
- ・農福連携の普及啓発のためのセミナー等の開催
- ・**農福連携の補助事業の窓口**

市では、障がい者の方がどのような作業に従事可能かを作業時期とともに記載した「**農福連携カレンダー**」や、農作業の受託が可能な障がい福祉事業所を一覧にした「**農福連携希望者リスト**」を作成しております！
農福連携に取り組む際は、ぜひご活用下さい！



障がい福祉事業所とのマッチング支援

hug work（ハグワーク）農福連携部門

○所在地

弘前市大字城東3丁目5-1

○電話番号

090-9531-1131

○メールアドレス

tugarunetto@yahoo.co.jp

○役割

- ・障がい福祉事業所に対して、農作業を依頼したい農業者を紹介する。
- ・市や農業者に対して、農作業を請け負える障がい福祉事業所を紹介する。

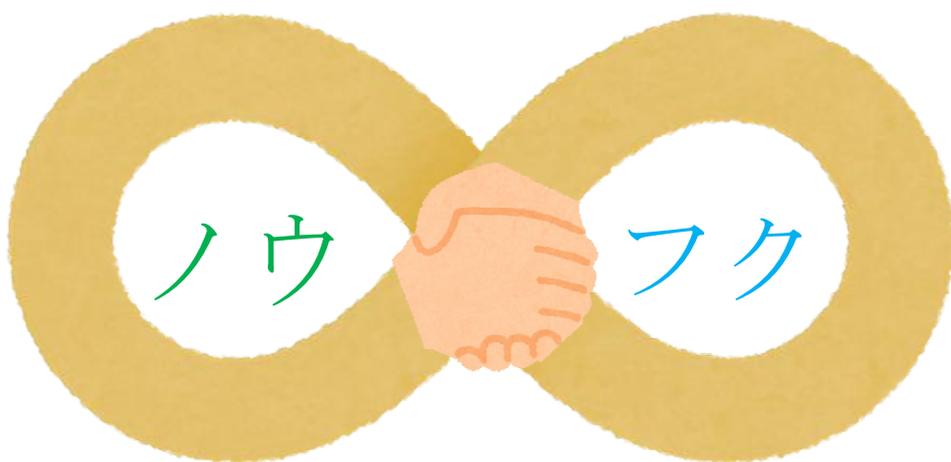


ネーミングに込められた想い

h>	hirosaki ひろさき	= 弘前の			
u>	universal ユニバーサル	= 普遍的な・万人の			
g>	gift ギフト	= 贈り物・才能			
w	o	r	k>	work ワーク	= 取り組み・仕事

8. 障がい福祉関連用語集

用語	解説
ADHD	年齢または発達に不釣り合いな不注意さや、衝動性、多動性を特徴とする行動の障がいであって、社会活動や学業の機能に支障をきたす。
学習障がい	全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算するまたは推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す。
ケアマネジメント	障がい者に対し、本人の意向を最大限尊重しながら、生活に必要な福祉・保健・教育・就労などのサービスを総合的に利用し、障がい者の自立と社会参加を促進することができるよう相談やサービス利用の選択を援助すること。
自閉症	発達障がい的一种で、他人との関わり合いやコミュニケーションの障がい、特定の行動に対する強いこだわりなどの特徴がある。
社会福祉協議会	社会福祉法の規定に基づき組織される地域福祉の推進を目的とする団体で、「社協」とも呼ばれる。様々な福祉サービスや相談、ボランティア活動や市民活動の支援、共同募金など地域の福祉の向上に取り組んでいる。
ジョブコーチ	障がい者が職場に適応できるよう、職場に直接出向いて支援を行うとともに、事業者に対しては、障がい者の職場適応に必要な助言を与えるなど、障がいの特性を踏まえた直接指導を行う専門員
ソーシャルワーカー	生活する上で困っている人々や、不安を抱えている人々、社会的に阻害されている人々に対して、総合的かつ包括的な援助を提供する専門職の総称
地域包括ケアシステム	支援を必要とする方の生活課題の早期発見・対応のために行われる見守り・ふれあい活動など、各種公的サービスとの相互連携・連絡調整の仕組みのこと。
ノーマライゼーション	年齢や性別、障がいの有無等に関わらず、互いの違いを認め合って、社会のすべての人々が普通に暮らしていけるようにすること。
発達障がい	生まれつき脳の働きや発達に障がいがあるため、日常生活や仕事に支障が出てしまう。大事な予定を忘れてたり、物を管理したりすることが苦手な場合がある。
バリアフリー	障がい者の社会生活を困難にしている物理的、社会的、制度的、心理的な様々な障壁（バリア）をなくすこと。
ユニバーサルデザイン	文化・言語・国籍や、年齢・性別・能力などの違いに関わらず、誰もが使いやすいようにデザインされた建物・製品・サービスなどのこと。



発行月 令和5年3月

発行元 弘前市 農林部 農政課
〒036-8551
弘前市大字上白銀町1-1
